

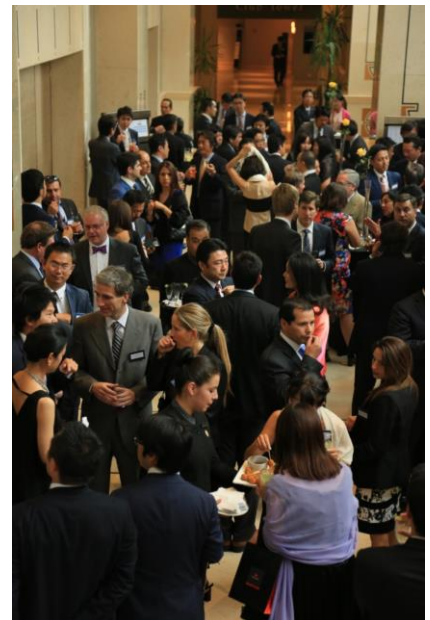
2015 年度年末親睦会

年末親睦会実行委員長
阿部 光太

2015 年 12 月 4 日（金）、今年度も日智商工会議所とコピウエ会共催の年末親睦会を開催致しました。幸い天候にも恵まれた初夏の夕暮れ、会場は昨年同様に Hotel Intercontinental（本館地下 Salon America）にて、最終的には 203 名という多数の方にご参加戴き、大盛況の親睦会となりました。実行委員会一同を代表致しまして、親睦会開催にご協力戴きました方々、ご参加戴きました方々に、心より厚く御礼申し上げます。

さて、ここからは当日を振り返りながら、今年度の親睦会の内容につきまして、ご報告申し上げます。

18 時 30 分の受付開始後、会場前のスペースを利用してカクテルを行いました。合計 7 種類のカクテル・ソフトドリンクを片手に、会話を楽しまれる参加者。参加者数は時間を追う毎に増えていき、最後には溢れんばかりの参加者で埋め尽くされたカクテル会場では、これから始まる年末親睦会への期待感が膨らんでいるようでした。また、時折、会場から聴こえてくる美しい歌声（歌のパフォーマンスをご披露戴くことになっていた小野真由美さんのリハーサルの音）が、期待感をより一層掻き立ててくれていたように思います。



約 45 分間のカクテルの後、いよいよ開場の時を迎えました。受付で渡されたチケットを片手に、参加者が一斉に会場入りされ、場内の至る所で参加者同士がご挨拶されている風景が見られました。いつまでも歓談の声が止まない中、今年の総合司会を引き受けて戴きました戎野様（カメラ）、二口様（コピウエ会）の音が響き、年末親睦会の開宴です。



最初のご挨拶は二階大使より戴きました。2014 年 7 月の安倍総理のチリ訪問以来、日本・チリ両国の関係強化が進まれていることや、その中で 10 月には租税条約が実質合意に至ったこと等のお話を戴き、両国間の関係が益々発展していることを改めて認識した次第です。

続いて、福原カメラ会頭の開会のご挨拶、吉井コピウエ

会会長の乾杯のご発声を戴きまして、食事の時間がスタートしました。



今年の食事は、生ハムやエビ、野菜のマリネといった前菜盛り合わせの後、メインに地中海風牛肉の煮込み、デザートはチョコレートムースというメニューでした。Intercontinental Hotel で提供可能なメニューの中から、実行委員会メンバーが試食を行って、最もおいしいと思ったメニューを選択致しましたが、如何だったでしょうか。参加者の皆様にも喜んで戴けていれば幸いです。

また、一部のテーブルの方々から、途中からワインの提供が滞っていたという声を戴きました。ご不便をお掛けした方々には申し訳ございませんでした。来年度の実行委員会にもしっかりと引き継いで、改善に繋げていきたいと思ひます。

さて、当日のプログラムに話を戻します。

先ず始めに、櫻庭カマラ第一副会頭より、カマラの活動報告を行って戴きました。7つの委員会別に本年度の活動内容をご報告戴きましたが、振り返ってみると、実に数多くの活動をカマラが主催されていたことを改めて実感致しました。続いて、舛田コピウエ会副会長より、コピウエ会、ぶちコピグループの活動報告を行って戴きました。プレゼンテーション資料の写真には各種イベントに数多くの方々に参加された様子が映し出されており、充実した活動ぶりであったことが伺えました。

続いてのプログラムは、ソプラノ歌手・小野真由美様による歌のステージでございました。岩本様のギター伴奏に合わせて、会場中に響き渡るその歌声をお聴きしていると、年末親睦会の会場ではなく、どこかのミュージカルを観に来ているような錯覚を覚えました。「星に願いを」、「瑠璃色の地球」、「メモリー（ミュージカル「キャッツ」より）」の3曲が予定通り披露され、途中からは福原カマラ会頭もサックス演奏で参加されて、ステージを盛り上げて戴きました。更には、予定外でしたが、会場中から巻き起こったアンコールの声に応じて戴き、アンコール曲「ものの



け姫」もお聴きすることができました。素晴らしいステージを鑑賞することが出来て、年末親睦会に参加して良かったと思われた参加者も多かったのではないかと思います。小野様、岩本様、福原カメラ会頭には改めて御礼申し上げます。



歌の興奮も冷めやらぬうちに、恒例となりましたクイズ大会が始まりました。今年の司会者は高田・吉坂両委員の新コンビでした。昨年同様に、カメラ、コピウエ会、ぷちコピグループの活動報告や、チリにまつわるクイズが出題されましたが、各テーブルが正解発表に一喜一憂されている姿を拝見して、大いに楽しんで戴けたのではないかと思います。個人的には、チリ女性に好まれる俳優の問題で多くのテーブルが「阿部寛」を挙げていたのを見て、参加者の皆さんの日頃のチリに対する理解の深さを感じました。クイズ大会に優勝した4番テーブルの皆様には、賞品として一人一人にワインが渡されました。

親睦会も佳境に入り、最後のプログラムはお待ちかねの抽選会でした。今年度も協賛企業や協賛レストランの多大なるご協力の下、素敵なお賞品の数々をご提供戴きました。実行委員会一同を代表致しまして、厚く御礼申し上げます。

箱崎・森本両委員による軽快な司会進行により、第1回抽選会の発表も終了して、いよいよ大型賞品が登場する第2回抽選会の時間となりました。抽選にあたっては、二階大使、大使令夫人、福原カメラ会頭、吉井コピウエ会会長にご協力戴きましたが、会場中が緊張感に包まれる中、当選番号が読み上げられるたびに、会場のどこからか湧き上がる喜びの歓声が印象的でした。当選者の皆様はおめでとうございます。



尚、賞品引き渡しの際に、一部で当該賞品がないという不手際がございました。不愉快な思いをされた方に心よりお詫び申し上げますと共に、改善に繋がるように、来年度の実行委員会に引き継いで参りたいと思います。

親睦会の最後は、カメラ年末親睦会実行委員会担当である向井理事より閉会のご挨拶を

戴き、お開きとなりました。閉会時間は当初予定を 15 分程過ぎておりましたが、盛り沢山のプログラムに最後まで楽しんで戴きましたら、実行委員会一同の喜びでございます。

最後になりましたが、この場をお借りして、年末親睦会開催にご協力戴いた方々に御礼を申し上げたいと思います。向井担当理事始め実行委員会の皆様には、忙しい最中に会議に参加して戴き、準備作業を進めて戴きました。事前準備の中で想定外のことにぶつかる場面もありましたが、皆様のお陰で無事親睦会を開催することが出来たと思っております。

また、総合司会を引き受けて下さった戎野様・二口様、当日の受付や名札・席札作成、及び第 1 回抽選会の賞品番号付けなどにご協力戴きましたコピウエ会の皆様、賞品の搬入からパンフレットの各座席への配布、抽選会後の賞品引き渡しにご協力戴きました JX 金属を中心とする若手社員の皆様、カメラ係として会場の様子を撮影し続けてくれた弊社小林君、相川様を始めとして準備作業・当日の進行にご尽力戴いたカメラ事務局の皆様にも、御礼を申し上げたいと思います。

そして、過日急逝されました中村カメラ事務局長には、休職される直前まで、今回の年末親睦会の準備にご協力戴いておりました。ここに深く哀悼の念を捧げると共に、安らかなご冥福をお祈り申し上げたいと思います。

※この記事は会報 241 号（2016 年 2 月発刊）に掲載されました。

